一月のおたより

毎年、ぎりぎりに帰ってくる娘。今年は、28日に帰って来たので、にぎやかな年末を過ごしました。それにしても、孫の成長の早さに驚くばかりです。まあ、**じじ馬鹿**ですけどね。

昨年一年の世相を表す「今年の漢字」に**「災」**が選ばれました。北海道や大阪府北部の地震、西日本豪雨や台風、記録的猛暑　とう言えば、東から西へ移動する台風もあったね。そして、暑い夏だった。猛暑を超えて酷暑だった。38.8度を記録。**山口市**も二日ほど、**日本一**暑い街を記録しました。

30度ぐらいだったら、涼しく感じる。この感覚は異常ですよね。

さて、今年は、どんな年になるのでしょうか。災いのない年になってほしい。願うばかりです。「アーメン」

蕎麦屋探し

これまで、県内の人気の蕎麦屋さんはすべて訪ねたと思いきやまだまだありました。「井の中の蛙」

いや、ウサギ歳だから籠の中のウサギというところかな。

再び、ネットで検索。「あった！」長門市に2軒発見。仙崎の**「伊織」**店内の写真を見ると一度聴いてみたいような、**オーディオ機器**が設置してあるみたいです。

もう1軒は、楊貴館の別荘**「ところの里」**　油谷の山の中にあるみたいです。行きたいと思わせるような写真が掲載されています。

次の定休日に、どちらかの店に、行ってみようと思います。今回は二人で行きます。誰かって？内緒です。ウッシシ。

前述の「井の中の蛙」ですが、掲載されている写真を見て、すごいオーディオ機器を発見！「おっ！いいものを置いているな」　「されど空の青さを知る」　**きらり！**　オーディオマニアの片鱗を見せる蕎麦屋でもあります。「どんな音だろう」

として、休みの日

今日は、第三日曜日　店は、休みです。今回は、**「ところの里」**に行くことにしました。山口からだと萩経由と美祢経由　どちらからでも時間も距離も同じくらいです。

信号の数を考えると、萩経由かな。さあ出発！木戸山方面に行き佐々並を通って、萩に向かいます。昨夜からの雨は上がりましたが、雲の多い空模様。時折、場所によっては青空が、見えます。

萩からは、自動車道で長門市に向かいます。長門市街地を抜け油谷方面へ。素晴らしい海岸線です。

左に**楊貴館**を見て、少し走るとお店の看板が見えます。そこから、山の方へ入っていきます。もうすぐです。狭い山道をどんどんと登って行きます。「あれ？」道の下の方に建物が見えます。「あっ間違えた」看板を見落としていました。

狭い山道。向きをかえる場所がありません。仕方なくどんどん上って行きます。やっと少し広い場所に出ました。方向転換。そして、**「ところの里」**に到着。「よかった！」

蔵のある古い民家　部屋は、茶室になっています。綺麗に手入れされた庭。飛び石が敷かれています。趣があります。「ここいいね」　その庭は、お店の建物にと続きます。大きめな黒っぽい建物　センスの良さを感じます。

ちょっと狭い部屋に通されました。茶室と言った感じかな。狭いと言っても窮屈な感じではなく、妙に落ち着く広さです。お店のスタッフの対応もいいです。入っただけで癒される。そんなお店でした。

もちろん、蕎麦としてお料理も美味しくいただきました。「満足！」

帰りに、**元乃隅稲成神社**に行きました。以前、ここに立ち寄りましたが、その時は、車が多くて結局降りずに通過。今回は、是非とも降りるぞ。気合を入れます。神社の近くに駐車場も整備され、すっかり観光地。人で込み合っています。この日は、風が強くて、海は白波が立っています。龍宮の潮吹きも時折高く上がり迫力です。崖の上の赤い鳥居　切れ落ちた崖　素晴らしい景色ですね。神社は、稲荷の文字がなくなり**元乃隅神社**に変わったみたいです。お告げにより改名とありました。「ほんとかな？」　帰りに駐車場料金300円也　「ここ　**たかいね！**」

竪小路　蕎麦庵